

グローバルヘルスケア サービス&ソリューション ヘルスケアの未来を創造する



未来のヘルスケア像と実現に向けたアクション

日本経済団体連合会では、「Society 5.0時代のヘルスケア*1」で、以下3つのキーワードを掲げています。そこでは、デジタル技術とライフコースデータを活用した、未病・予防段階から個別化された個人主体のヘルスケアにより、健康寿命が延伸する未来のヘルスケア像を提示しています。

● 未来のヘルスケア像3つのキーワード

未病ケア・予防

個別化

個人の主体的な関与

● 実現に向けた具体的なアクション

少子高齢化が世界で最も進展する日本において、高齢者の健康寿命の延伸や医療の高度化・効率化といった社会課題の解決が急務です。

上記の未来のヘルスケア像を実現するために必要なアクションとして、オンラインヘルスケアや医療データの利活用を含むヘルスケアDXはその社会課題解決に不可欠と認識しています。

未病ケア・予防

個人を起点としたライフコースデータを管理・活用するための取り組み

医療介護提供体制のDX

データ・デジタル技術の活用によって、個人と医療機関、保健所や自治体の緊密かつ迅速な連携を進めるための取り組み

DXに向けた環境・関係法制度の整備

データ基盤の整備、データ利活用に関わる法律や制度改正等に関わる取り組み

FPTの強み

FPTは医療業界のお客様に対し15年以上サービスやソリューションを提供しています。デジタルヘルスケアビジネスの構想企画から開発・運用保守までフルライフサイクルで支援できる体制を整えており、3省2ガイドラインなどの各種ガイドラインに準拠した高品質なソフトウェア開発を提供します。



スピード

アイデア検証のアジャイルファクトリー、デジタルイニシアチブを素早く定着させる既成のソリューション



スケール

エンジニアチームによる強力な支援により、お客様のニーズに合わせてプロジェクトを拡張



ワールドクラスの品質

グローバル基準の品質管理システムにより、700社以上のお客様からの信頼を獲得



グローバルなプレゼンス

グローバル展開により、地理的条件にとらわれず、きめ細やかなソリューションをお客様に提供



コンプライアンス

情報セキュリティ管理システム認証により、お客様が持つ資産のセキュリティを担保

グローバルIT企業による認定



各種規格/認証/医療標準への準拠・対応



3省2ガイドライン



薬事承認



ISO13485
(本年度取得予定)

提供ソリューション

FPTはヘルスケア分野における幅広い知識と経験に基づき、数多くのお客様に最先端テクノロジーを活用したサービスやソリューションをご提供しています。

1. ヘルスケアDXソリューション

- 医療機器用ソフトウェア開発
- 電子健康データプラットフォーム開発
- 医療情報システム開発
- 共同R&Dサービス
- 遠隔医療システム開発

2. ライフサイエンスDXソリューション

- ライフサイエンスソフトウェア開発
- 製薬関連ソフトウェア開発

3. 健康保険DXソリューション

- 健康保険プラットフォーム開発

代表事例

DHR(デジタルヘルスプラットフォーム)

»» お客様

- アメリカの多国籍電子機器のOEM企業。40か国以上で製造を行っており、従業員は約20万人

»» ビジネスニーズ

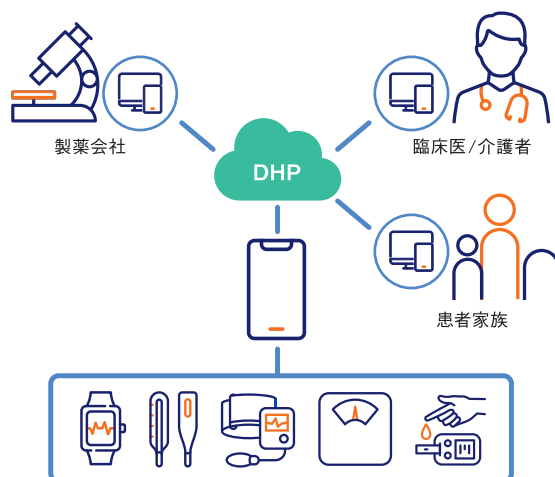
- 医療アプリケーションや医療機器をサポートするプラットフォームを開発したい
- 臨床データを取得し、ビッグデータ技術を用いて、患者様の治療や健康維持をサポートしたい
- 医療機器および製薬会社に必要なコア機能を提供したい

»» ソリューション

- HIPAA、HITRUST、ISO 27001、GDPR、HL7、DICOMの基準や規制を満たすデータプラットフォームを開発

»» 技術

- Googleクラウドサービス(Kubernetes Engine、Cloud Spanner、Data Flow、Cloud Big Queryなど)
- チャットボット:FPT.AIコアを使用した新しいチャットボットフレームワーク



»» プロジェクト規模

- チームサイズ: ~80人/月
- 開発期間: 3年間
- 開発サイト: アメリカ、コロンビア、インド、ベトナム



FPTのグローバルヘルスケア
サービス&ソリューションについて
詳細資料の無料ダウンロードはこちら

代表事例

PACS (医療用画像管理システム)

お客様

- 遠隔読影サービスにおいて20年以上の実績を持つ国内シェアNo.1の企業

ビジネスニーズ

- 収益拡大を目的とした、自社PACSを開発したい
- 医療用画像管理システムを構築し、RIS/PACSの一括パッケージを開発したい

ソリューション

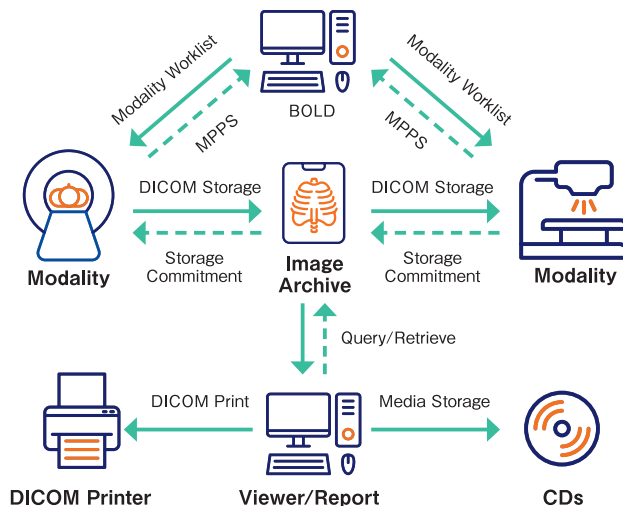
- 標準PACSシステムの全てのモジュール(モダリティワークリスト、DICOMビューア、レポート作成アプリ、画像印刷又はCD作成)をフルライフサイクルで開発

技術

- 画像処理: OpenCV and Victor C/C++, C#, GDCM, DCMTK

プロジェクト規模

- チームサイズ: ~15人/月
- 開発期間: 3年間



MPPS:モダリティ実施手続きステップ(Modality Performed Procedure Step)

効果

- 当システムは2017年より病院に展開済
- お客様から高評価

代表事例

遠隔画像診断システム

お客様

- 遠隔画像診断事業と医療支援システム開発事業を展開する国内企業

ビジネスニーズ

- 遠隔画像診断サービスが必要

ソリューション

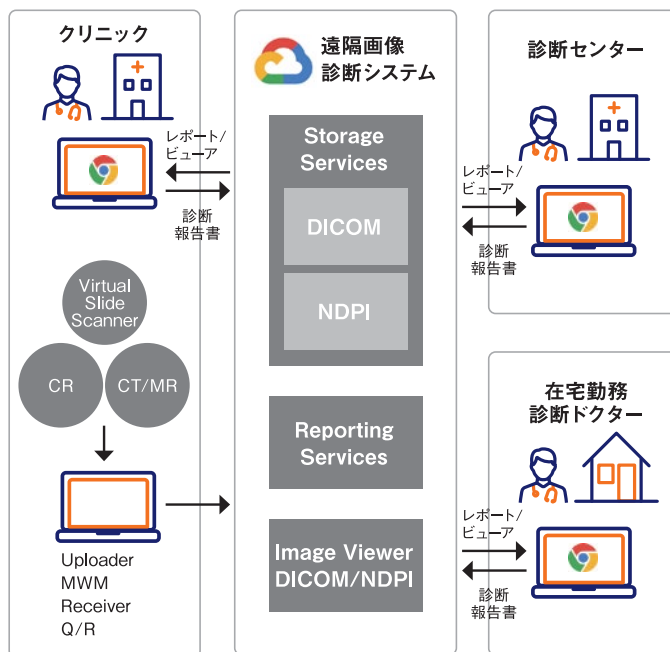
- DICOM画像と病理画像のバックアップ
- 遠隔画像診断のレポートシステムと画像表示ビューア
- 院内ツール (MWM、Receiver、Converter、Q/R)
- 電子カルテ

技術

- OS: MacOS、Windows 10
- BE: Google Cloud Platform (GCP)、Kubernetes
- 言語: Golang、Angular 8、Typescripts、C++、C#

プロジェクト規模

- チームサイズ: ~25人/月
- 開発期間: 2年間



効果

- GCP上に構築することで、高いセキュリティと可用性、事業継続性を確保



FPTジャパンホールディングス株式会社

FPTジャパンホールディングスは、グループ全体で約37,000名を擁し、来る2023年に創立35周年を迎えるベトナム最大級のICT企業FPTコーポレーションにおいて、海外に特化し、広範囲のITサービスを全世界のお客様に提供しているグループ企業FPTソフトウェアの日本法人です。東京を中心に国内9拠点を構え、2005年の設立以来、日本企業に対する多数のITサービス提供実績を有しています。

〒105-0011東京都港区芝公園1-7-6
KDX 浜松町プレイス6F
TEL: 03-6634-6868 (代表)
メール: Fjp.contact@fsoft.com.vn